

登下校時における事故対応について

本校においても毎年十数件ほど自転車事故等が発生している状況があります。近年は、被害者のみならず加害者になるケースも発生しており、高校生でも初期対応を間違えば大きなトラブルに発展することが懸念されています。新年度を迎えるにあたり、万が一事故に遭った時・起こした時にどのように対処したらよいかを確認しましょう。

1. 自他の安全確認をする。

事故に遭った時は、気が動転していてパニックになることもあります。まずは落ち着いて自分と相手の状況を確認しましょう。また、その時は大丈夫でも時間がたってから痛み等を感じることもあります。

2. 警察に事故の通報（110番）をする。

事故の大小に関わらず、必ず警察に事故の通報をしましょう。保険を使うにしても警察の発行する交通事故証明書が必要になるので、現場検証をしてもらいましょう。通報の際には、①発生日時・場所 ②負傷の程度 ③事故によって損壊した物等を伝えましょう。

3. 相手と連絡先を交換する。

今後の事故対応について連絡を取り合うためにお互いの連絡先（氏名・住所・電話番号・勤め先）を必ず交換しておきましょう。

4. 保護者と学校に事故の連絡をする。

保護者と学校に事故の状況について連絡をしましょう。特に事故の加害者になってしまったときは、隠したい気持ちもあるでしょうが大事になる場合もあるので、速やかに連絡をすることが大事です。

交通事故はちょっとした油断や不注意から起きています。不幸な事故をなくすためにも、一人ひとりが交通ルールを順守し、安全な行動を心がけていくことが重要です。